

別紙：介護老人保健施設について

事業所名：

介護保険事業所番号：

記入担当者氏名：

電話番号(職場)：

1 施設の状況

(1) 施設入所定員： \_\_\_\_\_人

2 令和3年8月1日現在の職員数等

管理者氏名： \_\_\_\_\_ 常勤専従 常勤兼務 (どちらかに○をつけてください。)

	医師		薬剤師		看護職員		介護職員	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤								
非常勤								
常勤換算後の人数								

	理学・作業療法士・言語聴覚士		栄養士(管理栄養士含む)		支援相談員		介護支援専門員	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤								
非常勤								
常勤換算後の人数								

・当該施設で常勤の職員が週に勤務すべき時間数： \_\_\_\_\_時間

※8月分の勤務割を添付してください。

既存のもので(実績でなく予定のもので)かまいませんが、職種、氏名、勤務時間がわかるものとしてください。なお、他の事業所の職員も含まれた勤務割の場合は、誰が施設の職員か区別がつくようにし、その人数は上記と同じ数字になるようにしてください。

【記入にあたっての留意事項】

- ① 職員数の欄には、通所リハビリテーションのみに従事する職員は除いてください。
- ② 他の事業所(居宅介護支援事業所等)の業務に従事している場合、その職員については「非常勤・専従」の欄に記入することとし、記入する数値はその従事割合ではなく、実人数としてください。(0.8人や1.5人と記入するのではなく、1人、2人と記入してください。)
- ③ 介護老人保健施設と指定短期入所療養介護の兼務職員については、区別する必要はないため、その職員は「専従」の欄に記入してください。
- ④ 「兼務」の欄には、その従事割合でなく実人数を記入してください。(0.8人や1.5人と記入するのではなく、1人、2人と記入してください。)
- ⑤ 常勤換算とは、同職種の従業者の勤務延時間数を当該施設において常勤の従業者が勤務すべき時間数で除することにより常勤の従業者の人数に換算するもので、医師、理学・作業療法士、言語聴覚士、介護職員及び看護職員について記入してください。  
 なお、これらの職員が通所リハビリテーション事業所などの他の事業所(短期入所療養介護事業所を除く)で業務に従事している場合、その時間は、当該施設での勤務延時間から控除してください。
- ⑥ 介護支援専門員の欄には、施設にいる研修修了者の人数ではなく、施設で介護支援専門員としての業務に従事している人数を記入してください。